

・三位一体後第十八主日

泉のほとり

信仰がなければ



今月の詩編「第二十六編」
始められました。ナザレの人はその噂を聞くばかりで
主よ、わたしを調べ、試み
はらわたと心を火をもつて
試してください。

主は救い主としてのお働きを、ナザレから遠く離れたガリラヤ湖の北にあるカファルナウムを拠点にして始められました。ナザレの人はその噂を聞くばかりでした。ですから主がナザレを訪れ、会堂で説教をされた時には、主イエスの友人だった人々や、親戚などが、興味深く集まつたことでしょう。

その中で主イエスは、イザヤ書第六一章の一節と二節を朗読され、説教を始められました。それがご自分を最もよく証言している箇所だと思われたのでしょう。

そこではメシアが「貧しい人に福音を告げ知らせる」と書かれています。

貧しい人とは、単にお金がない人ではなく、神さまの祝福から遠いと思われていた人を指します。続いて出て来る「捕らわれている人」「目の見えない人」「圧迫されている人」はみな「貧しい人」です。

その箇所を読み終えた主は、「この聖書の言葉は、今日、あなたがたが耳にしたとき、実現した」と語り始められました。実際に主は、祝福から遠いと思われていた人々に、祝福を告げて、彼らを捕らわれから解放しました。主は人々に、祝福を見ることを開き、圧迫から解放して来られたのです。主イエスの言葉は、今でもわたしたちの中出来事を起こすのです。

村人は主イエスの言葉を聞いて驚き、感嘆しました。律法学者たちのように、聖書の解説をするのではなく、

み言葉が実現することを宣言されたからです。実際にそこで出来事を体験した人もいたことでしょう。

しかしその驚きと讃美は、長続きしませんでした。

「この人はヨセフの子ではないか」と人々が思つたらです。主イエスではなく、自分たちの仲間である大工のイエスだと考えたのです。そう考えたときに、驚きと讃美は消えました。見えないものを信じる信仰を失えば、主イエスのどんなすばらしい業も、意味を持ちません。ナザレの人々は自ら、救いの恵みを手放してしまったのです。

主は敏感にそのことを感じ取られ、人々が自分に、他の町で行つたと言われている不思議な業を期待して指します。続いて見抜かれました。そして、エリヤの例とナアマンの例を引いて、それを拒否されたのです。その結果、人々は怒つて主を外に連れ出し、村外れの崖の上から突き落として殺そうとしました。ただ最後までその思いを通すことができなかつたのです。主は彼らの間を通して、去つて行かれたのです。

主イエスを知るときに、わたしたちは神の子、救い主でいます主を知るのです。それ以外のことは知りません。それは幸いなことです。ナザレの村人の一人であつた大工イエスを知っていた人々は、神の子、救い主でいます主イエスを見ることができなかつたからです。見えないものに注がれる目だけが、主イエスの見

2023年度

教 会 全 体 課 題

詩篇119篇を読む

協会共同訳(ダレト 255~32節)

日々聖書に聴き、

御言葉に従つて歩む。

二十五 私の魂は塵の中に伏しています。

あなたの言葉どおりに私を生かしてください。

二十六 私の道を語つたとき

あなたは答えてくださいました。

あなたの従を教えてください。

二十七 あなたの諭しの道を悟らせてください。

私は奇しき業を思い巡らします。

二十八 私の魂は悲しみのあまり

溶けてしまいそうです。

あなたの言葉どおりに

私を立ち上がらせてください。

二十九 偽りの道を私から遠ざけ

あなたの律法によつて憐れんでください。

三十一 私は眞実の道を選び

あなたの裁きを私の前に置きました。

三十二 あなたの定めに付き従います。

主よ、私に恥を負わせないでください。

あなたが私の心を広げてくださるからです。

(ペテロの手紙一 2章2節)

今後の予定

- 十月一五日 役員会
- 十月二一~二五日 コイノニアキヤンブ
(韓国・光州)
- 十月二一日 附属幼稚園 ミュージカル

今日のお知らせ

- 第二礼拝後、コイノニアキヤンブのためのミーティングをカナンルームで行いますので参加の方はご出席ください。

- 次回の洗礼式と転入会式は十二月二十四日、クリスマス礼拝です。受洗・転入会をご希望の方は願書をお書きになり、牧師宛て提出ください。願書は教会事務所にあります。

教会事務所より

- 墓苑礼拝の申し込み締切は十月十五日です。参加ご希望の方はお早めにお申し込みください。

今日の讃美歌 現代語訳

讃美歌 171番

(試訳)

1. もう少し時がたてば

私も墓所に静かに眠る日が来るだろう

主よ 汚れた身を清めて

御国に入る備えをさせてください

2. もう少し嵐が吹けば

まもなくのどかな春が来るだろう

主よ 汚れた身を清めて

御国に入る備えをさせてください

3. まだしばらくは悩みがあつても

涙の雨が降らない日が来るだろう

主よ 汚れた身を清めて

御国に入る備えをさせてください

4. 救い主が再びこの世にくだつて

世の中を支配する時は近い

主よ 汚れた身を清めて

御国に入る備えをさせてください

《礼拝カテゴリーより》

これまで第一、第二礼拝共にプロジェクトで礼拝順序をご案内してきました。現在、礼拝奉仕者体制が逼迫しているため、十一月からプロジェクト映写を中止させていさせていただきます。

● 子ども礼拝 (午前9時20分・地下ホール)
説教 「あなたの罪は赦された」
聖書 ルカ5章17～26節
説教者 菊池美穂子副牧師

● 第一礼拝 (午前9時30分)

讃美歌 6番 301番
説教 「破れを担つて」

聖書 詩篇106編19～23節
ルカ22章39～46節

説教者 市橋隆雄宣教師

● 第二礼拝 (午前11時)

讃美歌 14番 334番

説教 「人からの誉れは受けない」

聖書 ヨハネ5章31～47節

説教者 黄允湜牧師

《次週の礼拝》

《今日の子ども礼拝》

説教 「お言葉ですか」
聖書 ルカ5章1～11節
説教者 吉村和雄名誉牧師



第一礼拝 (午前9時30分)

讃美歌 6番 301番
説教 「恵みの深みへ」
聖書 ルカ5章1～11節(新約P109)
司式 山下純一兄
聖餐司式 黄允湜牧師
説教者 菊池美穂子副牧師

第二礼拝 (午前11時)

讃美歌 10番 171番
説教 「今がその時である」
聖書 ヨハネ5章19～30節(新約P172)
司式 山下純一兄
聖餐司式 黄允湜牧師
説教者 黄允湜牧師

前奏曲「十字架を高く掲げよ」L.ミス

○讃美歌6番

1. われら主をたたえまし きよき御名をあがめばや
くる日ごとほめうたわん 神にまし王にます
主のみいつたぐいなし
2. 世は世へとうたいつぎ よろこびとおそれもて
主のくしきわざをつげ いつくしみ知れるもの
みさかえをほめうたう
3. みめぐみはかぎりなく 主にたよる子らにあり
みいかりをしのびつつ あわれみをたれたもう
主をあいし、主につかえん

アーメン

○讃美歌301番

1. 山べにむかいてわれ 目をあぐ
助けはいづかたよりきたるか
あめつちのみかみより たすけぞわれにきたる
2. み神は汝の足をつよくす
み守りあれば汝は うごかじ
みたみをば 守るもの まどろみねむりまさじ
3. み神はあだをふせぐたてなり
汝が身をつねに守る かげなり
よるは月 ひるは日も 汝をばそこなうまじ
4. み神はわざわいをもさけしめ
疲れしたましいをもやすます
いざるおり いるおりも たえせず汝を守らん

アーメン

聖餐曲「ソナタ第2番より（第2楽章）」P.ヒンデミット

後奏曲「ジーグ

(トランペットとオルガンのアリアより)」
G.P.テレマン

前奏曲「まこともて主を言い表す者をば

(カンタータ第45番よりアルトのアリア)」

J.S.バッハ

○讃美歌10番

○讃美歌171番

聖餐曲「ソナタ第2番より（第2楽章）」P.ヒンデミット

後奏曲「ジーグ

(トランペットとオルガンのアリアより)」
G.P.テレマン

*礼拝のしおりと讃美歌をお持ちください。